

第4部

資料編



第1章 計画の策定経過等

1 やまぞえ未来創生計画会議委員名簿

【令和6年4月1日～令和8年3月31日】

(公募委員のみ、令和6年5月1日～令和8年3月31日)

やまぞえ未来創生計画会議（全体会）

役職	氏名
会長	窪田 節三
副会長	上浦 俊明

●保健・福祉部会

役職	氏名
部長	三宅 正行
委員	堅村 信介
	窪田 節三
	新瀬 喜光
	檜森 武博

●経済・建設部会

役職	氏名
部長	奥谷 正美
委員	谷口 信一
	田中 守
	窪田 尚二
	北中 康友

●総務・教育部会

役職	氏名
部長	神保 弘治
委員	上浦 俊明
	中田 理沙
	上森 康弘
	堺 隆宏
	田 和善博

2 策定経過

年月日	概要
令和7年7月1日 ～7月30日	住民アンケートの実施（村内在住 800 人対象）
10月29日	やまぞえ未来創生計画会議（有識者会議） ・基本構想政策大綱について ・各部会にて意見討議
11月27日	やまぞえ未来創生計画会議（有識者会議） ・やまぞえ未来創生計画（案）について ・各部会にて意見討議
3月18日	山添村議会 可決 ・やまぞえ未来創生計画（案）について

第2章 要綱・規程

1 やまぞえ未来創生計画会議設置要綱

やまぞえ未来創生計画会議設置要綱

平成27年7月31日
山添村告示第55号

(設置)

第1条 山添村は、少子高齢化の進展に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、住みよい環境を確保して、将来にわたって活力あるむらづくりを推進するため、やまぞえ未来創生計画会議（以下「会議」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 会議は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 村長の諮問に応じ、やまぞえ未来創生計画の策定又は変更について調査審議を行う。
- (2) 前号に定めるもののほか、やまぞえ未来創生計画に定める施策の進捗状況について評価検証する。

(組織)

第3条 会議は、委員20名以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから村長が委嘱する。

- (1) 知識経験を有する者
- (2) その他村長が特に必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、2年以内とし、再任を妨げない。

2 委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 会議に会長及び副会長をそれぞれ1名置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。
- 3 会長は、会務を総理し、会議を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数の時は、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第7条 会議は、必要があると認めたときは、会議に関係者の出席を求め、説明

又は意見を聴くことができる。

(部会)

第8条 会議は、必要に応じ部会を置くことができる。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、総合政策課において処理する。

(報酬)

第10条 委員の報酬は、特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(昭和31年10月山添村条例第13号)で定めるところにより支給する。

(委任)

第11条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、村長が別に定める。

附 則(平成27年7月31日山添村告示第55号)

この要綱は、平成27年8月1日から施行する。

附 則(令和元年6月28日山添村告示第34号)

(施行期日)

- 1 この要綱は、令和元年7月1日から施行する。ただし、改正後のやまぞえ未来創生計画会議設置要綱(以下「新要綱」という。)第2条第2号及び次項の規定は、令和2年1月1日から施行する。

(山添村地方創生推進委員会設置要綱の廃止)

- 2 山添村地方創生推進委員会設置要綱(平成30年2月山添村告示第6号)は、廃止する。

(経過措置)

- 3 この要綱の施行後最初に開かれる会議は、新要綱第6条第1項の規定にかかわらず、村長が招集する。

附 則(令和3年5月17日山添村告示第54号)

この要綱は、公布の日から施行する。

附 則(令和3年11月1日山添村告示第88号)

この要綱は、公布の日から施行する。

附 則(令和4年4月1日山添村告示第41号)

この要綱は、公布の日から施行する。

附 則(令和5年12月5日山添村告示第84号)

この要綱は、公布の日から施行する。

附 則(令和6年3月18日山添村告示第20号)

この要綱は、公布の日から施行する。

2 やまぞえ未来創生計画会議運営規程

やまぞえ未来創生計画会議運営規程

令和元年6月28日
やま未来会議第1号

やまぞえ未来創生計画会議の運営については、やまぞえ未来創生計画会議設置要綱（平成27年7月山添村告示第55号。以下「要綱」という。）で定めるもののほか本規程によるものとする。

- 1 要綱第8条の規定に基づき、次に掲げる部会を置く。
 - 保健・福祉部会
環境保全、上下水道、環境衛生、保健、医療、福祉 など
 - 経済・建設部会
道路・交通、農林業、商工業、新規産業、雇用・就労、観光、交流 など
 - 総務・教育部会
安全・安心、情報・通信、学校教育、生涯学習、生涯スポーツ、歴史・文化、人権、地域内連携、広域連携、人口ビジョン、行財政運営、デジタル化の推進 など
- 2 部会は、会長が指名する委員で組織するものとし、委員はいずれかの部会に所属する。
- 3 部会に部会長を置く。
- 4 部会長は、会長が会議にはかって選任する。
- 5 部会長は、部会の会務を掌理し、部会における審議の状況及び結果を審議会で報告する。
- 6 部会長は、当該所属委員のうちからあらかじめその代理者を指名する。
- 7 必要に応じ会長、副会長及び部会長をもって調整会議を開くものとする。

附 則

この規程は、令和元年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和6年6月6日から施行する。

第3章 こどもたちからの未来への提案



山添村住民参加促進体制支援整備事業支援業務

2025年6月20日実施

小中学生向けWS実施報告書

開催概要

**山添村の未来の姿（2035年）について、子どもたち自身が考え、意見を出し合う
子どもたちの声を、次期**やまぞえ未来地域創生計画**策定に活かす
意見収集・共有にはデジタルツール「Liqid（リクリッド）」を活用**

○日時

令和7年6月20日(金)

やまぞえ小学校 10:40～11:25（45分×1コマ）

山添中学校 13:40～14:30、14:40～15:30（50分×2コマ）

○参加者

やまぞえ小学校 小学6年生10名 社会科「政治・地方自治」単元

山添中学校 中学2年生19名 総合的な学習の時間（キャリア・地域探究）

○実施内容

やまぞえ小学校

- 「やまぞえの好きなところ」「もっとよくしたいところ」をLiqidに投稿

- 「こうなったらいいな」を「こえのたね」カードにかいてシール投票

山添中学校

- Liqidで事前に集めた意見を踏まえて未来の山添マップを作成

- 2035年の山添村のアクションを考え、アイデアを「こえのたね」カードにかいてシール投票



▲やまぞえ小学校



▲山添中学校

目的

なぜこの取り組みを行うのか（目的・意義）

山添村の未来を考えるプロジェクトの一環として、小中学生とともに村のこれからを考える。これは単なる学習ではなく、「住民の声から村の計画をつくる」プロセスの一部であり、将来の担い手である子どもたちが、自分たちの「願い」や「思い」を言葉にし、村づくりに参加する体験を提供する。

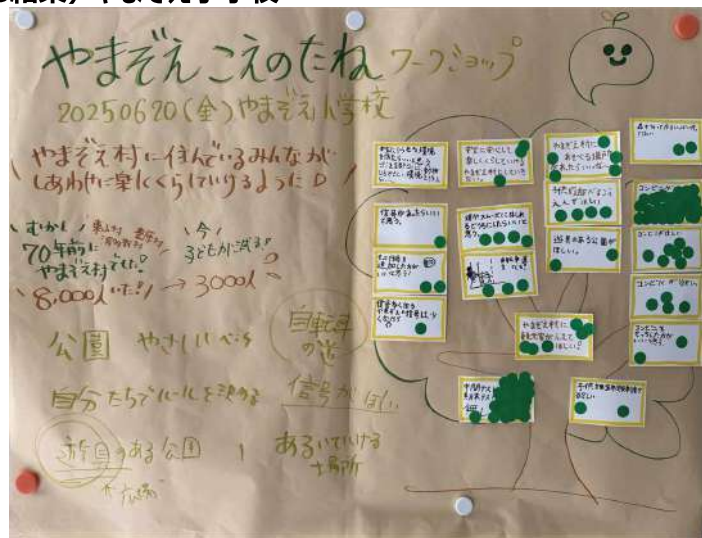
対象

- ・やまぞえ小学校6年生：10名
社会科：政治・地方自治の単元と連携。
「村の政治」「住民の声がどのようにまちづくりにつながるか」を、実感をもって学ぶ機会。
- ・山添中学校2年生：19名
キャリア教育の一環。「社会に関わる」「自分の意見を社会に届ける」という体験。

こどもたちの主な意見（WS結果）やまぞえ小学校

シール投票結果

- ① 商業施設（買い物・外食）
コンビニがほしい
- ② 公園・広場（遊び・交流）
子どもが遊べる公園、場所がほしい
- ③ 交通インフラ（移動・生活便利）
信号、スムーズに走れる道の整備
- ④ 地域活性化（働く場所・人口）
観光客が増えてほしい
- ⑤ 自然・環境（景観・安全）
安全に暮らせる環境、動物に優しい環境
- ⑥ その他（教育・文化）
中間、期末テストなし



こどもたちの主な意見（WS結果）山添中学校

シール投票結果

① 地域活性化（働く場所・人口）→ 15票

- ・6票：働く場所ができる → 人口増加
- ・1票：公共施設を増やす
- ・1票：他の村に山添を自慢することができる
- ・1票：人口が増える（移住者も）
- ・0票：こどもが増える
- ・0票：人気になる
- ・0票：観光地を作ること
- ・0票：観光地を快適にできる
- ・0票：みんなが働くことができる
- ・0票：モーターボートで有名になれる

② 公園・広場（遊び・交流）→ 11票

- ・8票：すぐにみんなと遊ぶことができる
- ・1票：公園がたくさんできる
- ・1票：よりよい場所を作ることができる
- ・1票：小さくてもよいから水族館ができる

③ 商業施設（買い物・外食）→ 9票

- ・3票：外食できる
- ・2票：買い物ができる
- ・2票：店が増える
- ・1票：買い物する場所ができる
- ・1票：生活用品が揃えることができる

④ 自然・環境（景観・安全）→ 8票

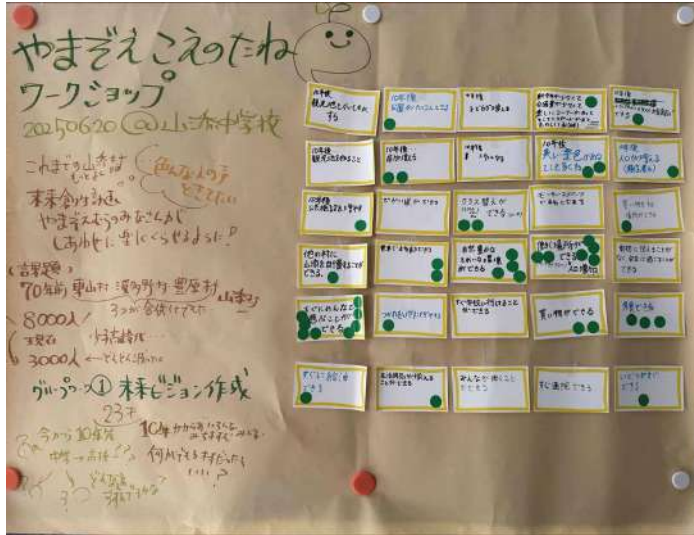
- ・4票：自然豊かなきれいな環境ができる
- ・2票：美しい景色があるところを多くする
- ・0票：動物が少なく交通量が少なくて楽しい山
- ・0票：動物に怯えることなく安全に過ごすことができる

⑤ 交通インフラ（移動・生活便利）→ 7票

- ・2票：電車で移動できる
- ・1票：移動がすぐできる
- ・0票：でかい道ができる
- ・0票：すぐ通院できる
- ・0票：すぐ給油できる
- ・0票：すぐ学校に行けることができる

⑥ その他（教育・文化）→ 2票

- ・2票：クラス替えができる（小・中）



こどもたちの主な意見（Liqid集計結果）1

"やまぞえ"の「ここがすき!」「もっとよくなりたい!」をきかせてください! (やまぞえ小学校)

ワードクラウド

ワードクラウドとは、アイデアの単語の出現頻度を文字サイズの大小で表現したチャート。その出現頻度に応じた大きさを単語を表示することで、全体的なテーマや内容を視覚的に捉えることができる。



TtC (Talk to the City)

膨大な意見やアンケート結果の回答をまとめて、AI (人工知能) を使って分析・レポート化することができるオープンソースのアプリケーションを用いて論点を整理した。

● 自然環境	2件
山の魅力	1件
自然の豊かさ	1件
● 交通	1件
バスの利便性向上	1件
● 遊び場	1件
楽しい遊び場の増設	1件

こどもたちの主な意見 (Liqlid集計結果) 2

みらいの“やまぞえ” こうしたらもっとよくなる (やまぞえ小学校)

ワードクラウド

ワードクラウドとは、アイデアの単語の出現頻度を文字サイズの大きさに表現したチャート。その出現頻度に応じた大きさを単語を表示することで、全体的なテーマや内容を視覚的に捉えることができる。



TttC (Talk to the City)

膨大な意見やアンケート結果の回答をまとめて、AI (人工知能) を使って分析・レポート化することができるオープンソースのアプリケーションを用いて論点を整理した。

● 公園と広場	8件	● 商業施設	4件
多目的広場	3件	サイクリスト向け施設	2件
遊具付き公園	3件	コンビニの増設	1件
広い公園	2件	ゲームセンター	1件
● 交通インフラ	7件	● 地域活性化	3件
信号の増設	3件	森の開発	2件
道の整備	2件	MTBコース	1件
自転車道	2件		

2025/08/04

Liquitous 7

こどもたちの主な意見 (Liqlid集計結果) 3

山添村で「ここが好き！」と思う場所や風景はどこですか？ (山添中学校)

ワードクラウド

ワードクラウドとは、アイデアの単語の出現頻度を文字サイズの大きさに表現したチャート。その出現頻度に応じた大きさを単語を表示することで、全体的なテーマや内容を視覚的に捉えることができる。



TttC (Talk to the City)

膨大な意見やアンケート結果の回答をまとめて、AI (人工知能) を使って分析・レポート化することができるオープンソースのアプリケーションを用いて論点を整理した。

● 自然	12件	● 学校関連	5件
季節の変化	4件	グラウンドの円盤サークル	2件
神野山	3件	哲学の道	2件
自然豊かな場所	3件	学校の壁	1件
夜空	2件	● 観光スポット	4件
● 個人の家	9件	めえめえ牧場	2件
家の庭	4件	わんぱく動物園	1件
自分の家	3件	カントローパークオウコ	1件
家の中	1件	● 道路とドライブ	4件
夏の家の近く	1件	奈良名張線・国道25線	2件
		ドライブスポット	2件

Liquitous 8

■ 考察・まとめ

こどもたちの主な意見

- ・お店がほしい（コンビニ・雑貨屋）
- ・公園や遊び場がほしい
- ・安全な道路・信号設置
- ・山添で働ける場所を増やしたい
- ・自然や景観を守りたい

小中ともに「**日常生活に直結する課題**」が多く出ている
中学生からは「**働く場所**」「**地域活性化**」など将来視点の意見も

自然や景観を守る意見は小中共通

→ これらは総合計画における「**子ども・若者の視点**」として重要

やまぞえ未来創生計画

(第5次総合計画)

令和8年4月 策定

発行：奈良県山添村

〒630-2344 奈良県山辺郡山添村大西 151 番地

TEL:0743-85-0041 / FAX:0743-85-0219